

平成 28 年度 第 2 回 ケアプラン点検リーダー養成研修 報告書

1. 概要

市の実施する「ケアプラン点検自己点検支援マニュアル」を活用した点検方法の理解を深め、地域における自立支援型ケアプラン作成のリーダーを養成する（第 2 回）

2. 研修内容

研修名 ケアプラン点検リーダー養成研修（基礎 II）
日 時 平成 28 年 12 月 26 日木曜日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 00 分
場 所 八王子市生涯学習センター（クリエイトホール） 10 階 第 2 学習室
講 師 八王子市福祉部介護保険課給付担当職員
参加者 高齢者あんしん相談センター職員 8 名（6 事業所） 居宅職員 40 名（28 事業所） 合計 48 名

3. 参加者アンケート調査 結果（回収数 41 名）

(1) 研修会全体の内容はいかがでしたか

項 目	回 答	率
① 満足	19 名	46.3%
② やや満足	20 名	48.8%
③ やや不満	1 名	2.4%
④ 不満	0 名	0%
無記載	1 名	2.4%

(2) 資料はわかりやすかったですか

項 目	回 答	率
① わかりやすかった	33 名	80.5%
② ややわかりやすかった	7 名	17.1%
③ ややわかりにくかった	1 名	2.4%
④ わかりにくかった	0 名	0%
無記載	0 名	0%

「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 改めて見直しを確認できたと思います。
- ・ 忙しさにかまけていて、本日学んだことを反省しつつ、発見も含めて参加できてよかったです。

- ・ ケアプラン点検の必要性、ケアマネジメントの質の向上、自立支援のケアプラン作成について理解出来ました。
- ・ 事前に必要なページを読みこんでおいた方が、内容をより理解できるのではないかと感じた。
- ・ ただ理解するだけでなく、ポイントを書き込むことで受け身ではなく前向きに考えられました。
- ・ 段階ごとに理解できたと思う。
- ・ とても見やすく、わかりやすかった。
- ・ 都の推奨するリ・アセスメント・シートと共通している部分があるため。
- ・ 内容理解が少しずつできた。
- ・ ポイントが抜粋されていて見やすかったです。
- ・ ポイントを押さえた資料になっていた。
- ・ マニュアルからの抜粋のため。
- ・ マニュアルのポイントがまとめられていてわかりやすかったです。
- ・ 見やすかった。振り返りやアンケート結果も参考になった。

「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 困りごと→ニーズへの導き方が一番難しいと思います。この部分がもっと聞きたかった。

(3) 講義内容について理解できましたか

項 目	回 答	率
① 理解できた	21名	51.2%
② だいたい理解できた	18名	43.9%
③ あまり理解できなかった	0名	0%
④ 理解できなかった	0名	0%
無記載	2名	4.9%

「① 理解できた」を選んだ理由

- ・ 「ケアプラン自己点検マニュアル」にも記載される内容であったため、分かりやすく理解できた。
- ・ 2回自己点検を受けているので、思い出しながら講義を聴くことができたので、より理解が深まった。
- ・ 基本的なところを改めて確認できた。
- ・ 基本の確認ができて良かったです。やはりとても大切だと思いました。(プラン点検やチェックシートの再確認について)
- ・ 自立したケアプラン。ストレングスに着目していくことを理解できています。
- ・ 振り返りができ、考え方について再確認できました。
- ・ マニュアルを元に具体的に教えてもらいました。

「② だいたい理解できた」を選んだ理由

- ・ ケアプラン点検、基本情報、アセスメント・チェック・シートの再確認ができた。「最後に」が参考になった。今回の研修アンケートも踏まえ、本人の意向(ニーズ・困り事)をいかに見出していくのが重要か理解できた。
- ・ 全ての利用者さんにできるわけではないと思いますが、ひとりでも多く自立支援のケアプランが作れるようにしていきたいと思います。
- ・ 整合性のところはもう一度やり直しと見直しをしてスムーズにできるようにしていきたいと思いました。
- ・ 点検者の養成なのでポイントに沿って座学で学ぶ方が理解しやすい。ただマニュアルの内容そのまま読み進めるのではなく、実際にどのようなケアプランが点検によってどう変化したのかが提示されると分かりやすいと思った。主マネの中でも自立支援に対する捉え方にばらつきがあると思うので、例がないと統一されないのではないか？
- ・ 日常業務の中でマニュアルを読むことはなかなかできません。今日だけの研修ではしっかりとわかったとはい切れないので、またマニュアルを読み返して振り返りをしたいと思います。
- ・ ポイントの確認ができた。
- ・ マニュアルの疑問点が理解できました。
- ・ 利用者の意思がうまく表明できない場合にはどうしても家族の意見が中心になってしまい、現実には記入の難しい点もあるように思う。

未回答

- ・ ケアプラン点検リーダー養成研修というか、八王子アセスメント票の記入の仕方という感じがした。今回の研修であれば、主マネだけではなく八王子市ケアマネ研修でお話してほしい。

(4) 先生に伺いたいことがありましたらお書きください

- ・ 「その人らしい生活」を支えるプラン→「その人らしい生活」が明らかにその利用者の健康悪化に繋がるような場合(本人に病識がなく病院にかからなかったり、酒や煙草を購入することで生活費を圧迫するような方)、ケアマネとして「その人らしさ」を「支えて」しまっているのかどうか？
- ・ ありがとうございます。
- ・ 受付日の項目について、受付対応者の氏名を記入する意味を教えてください。退職した職員の氏名を記入するのでしょうか？
- ・ 佐藤信人先生と法令遵守のプランの書き方で目標が見えにくくなることがあります。自分のレベルがまだ低いからだと感じています。
- ・ 実習生受け入れが始まるとアセスメント・シートの理解が必要になってくるのではないのでしょうか。
- ・ 自立支援を身のあるものにするには幫助職としての技量の向上が不可欠と思いました。
- ・ 先生ご自身が要介護状態(認知症・高次脳機能障害等)になったとして、通いたいデイサービス、デイケアサービス、入所したい施設はどのような内容のものか、是非お聞きしたいです。
- ・ 点検前・点検後の事例集があってもいいと思います(法定の7つの事例でもいいです)。その人らしいプランのイメージが出てくると思います。
- ・ 八王子市の質の高いケアマネジメントの評価指標はどのようなものですか？
- ・ 包括でも困難ケースについてプランを立てる必要があると思うことがありました。ケアマネさんと一緒に考えましたが、その程度でもしかたがないのでしょうか。忙しいのはみんな一緒ではないかと思いますが…

- ・ 本人様の意向と家族様の意向が違うことがある。もちろん本人様の意向を大事にしたいと思うが、その都度意見が違うことがある。ケアマネとしては困る。認知症はない等悩みあり。

(5) その他ご自由にお書きください

- ・ 事例検討会を開催していると利用者さんの強みは何かという視点を八王子市の CM は持っていると感じます。自立支援型のケアプランの考え方がかなり浸透しているのではないのでしょうか。
- ・ 支援困難ケースとして包括から振られたケースは包括も関わってくれることが多いです。通常のケースだと思っていたらどんどん問題が出てくるケースが一番大変です。支援困難かどうか誰も判断できないと思います。
- ・ 特定加算を取っていない事業所には OJT の話ができません。是非ケアプラン点検事業に参加してほしいと思っています。(最初は年 1 日くらいかもしれませんが)
- ・ ICF の考え方の中に自立支援に関するヒントがあると思います。自立支援ということはわかったようでなかなかわかっていない。説明の難しい領域があると思います。「可能性」という言葉を使っていたらいいと思います。
- ・ 今日のお話の中でポイントと感じたのが、表明されたニーズと支援者が考えるニーズが乖離している場合です。これが所謂困難ケースと思われ、この乖離はどこから生じているのか、なぜ生じるのかを深めていければいいと思います。
- ・ ケアプラン点検のお話だけでなく、いろいろなお話を伺えることは良いことだと思う。市とケアマネ交流の場があることは良いと思う。総合事業開始により介護難民が出るような気がするが、どのように考えているのか。
- ・ 研修会場が市役所だとありがたいです。
- ・ 最近の事例で感じることに、「その人らしさ」についてアセスメントを取ると、本人の望む楽しい暮らしと家族の望む本人の暮らし像にはかなり利害関係が異なると感じています。アセスメント・チェック・シートやケアプランに本人と家族を併記して作成するとある意味「こじんまりした「little(家族に遠慮した)楽しい暮らし」になっていることが多々あることに気づきます。自立とは「本人のチャレンジ・たった 1 回のかげがえのない人生」と捉えると心身ともに自立に向かうことが多いと思います。
- ・ 先日 OJT にてリ・アセスメント・シートを学び、八王子市のアセスメント・チェック・シートのニーズからさらに整理後で優先順位を立ててみて、変化があるかグループワークをしてみました。面白かったです！問題→ニーズで優先順位だと全体が見えないこともありますが、ニーズが出て全体で関連付ける作業をすると、その人が望む順位が把握できました。今後研修でやってみても面白いと思います。(法定研修もあるので…)
- ・ 先日包括で予防プランについて数人で勉強会？雑談？をしました。より具体的にワクワクする目標(以前住んでいたところに友人と行く、電車で横浜に行ってぶらぶらする等)を立てると評価もしやすい等とても楽しかったです。少しずつ広げて地域のケアマネさん達とも話し合いができれば良いかと思います。利用者さんがあることなので同行は厳しいと思われそうですが、理解のある方は可能なのでしょうか…
- ・ 総合事業でどうなるのでしょうか？介護難民は出ないのでしょうか？
- ・ その人らしい生活を目指せるように努力していきます。
- ・ 他の CM の意見を見ることができてよかった。
- ・ 他の事業所へケアプラン点検に行くのは必要なことだということはわかりますが、会社に属するものとして会社が承認するのにかちょっとわかりません。
- ・ 八王子市の実践が真にケアマネジャーの質の向上に繋がるものと言えるよう、ケアマネジャー同士の結束も必要と感じました。

- ・ 予想ができるお話をいただけて良かったです。
- ・ リ・アセスメント・シートについて。法定研修で使用されているが、内容さえ理解していれば、八王子様式のみ勉強していても記入はできると思われます。ただ様式を見たことがないという拒否反応が先立つ場合もあるので、市で紹介するぐらいは良い気がします。法定研修で八王子の人は割りと記入できているとも思います。

